



平成 20 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社エルクコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 田中 英行
(コード番号 9833 大証第 2 部)
問合せ先 取締役財務情報統括部長 玉井 伯樹
TEL (06) 6942-2309

退職給付債務の計算誤りに関するお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 30 日開催の取締役会において、平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）に、下記のとおり過年度退職給付債務の計算誤りについて修正したことによる特別損失の計上を決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 退職給付債務の計算誤りによる特別損失の計上について

当社及び連結子会社の株式会社エルクエストは、平成 20 年 3 月期の決算業務、並びに金融商品取引法に定める財務報告に係る内部統制の監査への対応を進める過程において、退職給付債務の計算に誤りがあることが判明し、過年度にわたって調査した結果、退職給付債務の計算において以下のとおりの誤りが判明いたしました。

当社及び株式会社エルクエストの退職給付債務計算については、平成 15 年 3 月期より自社内で退職給付債務計算ソフトを使用して計算しておりました。金融商品取引法に定める財務報告に係る内部統制の監査への対応を進めるにあたり、退職給付債務計算について検証を行っていたところ、当社分の退職給付債務計算の基礎データのうち給付乗率の一部を取り違えて入力したこと等による計算誤りがあることが判明いたしました。また、株式会社エルクエストの退職給付債務計算の基礎データについても入力数値の一部に誤りがあることが判明いたしました。

計算誤りの原因を調査したところ、主として平成 15 年 3 月期に退職金制度をポイント制へ移行した際の事務処理の過程で生じた錯誤によるものであることが特定できました。当社及び株式会社エルクエストにおける平成 15 年 3 月期から平成 19 年 3 月期までの退

職給付債務計算について、外部の年金数理計算受託会社に再計算を依頼し、修正すべき金額の検証・確定作業を行いました。修正すべき金額の確定後、当該計算誤りが関連する過年度の業績等に与える影響等を考慮しながら、その会計処理を検討いたしました。

その結果、年金数理計算受託会社の再計算結果をもって過年度の退職給付債務を修正するとともに、修正にともなって生じた過年度退職給付費用について、平成 20 年 3 月期の連結決算において約 272 百万円、個別決算では約 265 百万円を一括して特別損失に計上することといたしました。

また、本件は「財務報告に係る内部統制」にかかわる問題として認識し、平成 20 年 3 月期以降の退職給付債務計算について自社計算を取りやめ、外部年金数理計算機関に委託し、その結果の妥当性を社内で検証する手続に変更することとしました。

2. 今後の見通し

平成 20 年 3 月期の業績予想につきましては、現在精査中であり、見通しがつき次第、別途開示いたします。

以 上